

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム(大阪 HITEC)

大阪 HITEC NEWS
vol.20

令和6年3月発行

2025 年大阪・関西万博で「運営参加」の協賛に取り組みました！！

大阪 HITEC は、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会と令和 5 年 12 月 14 日に「2025 年日本国際博覧会 協賛（運営参加）」に関する契約を締結し、2025 年日本国際博覧会 会場における熱中症リスク評価と対策案提示を実施しました。

具体的には、暑熱対策の設計・運用計画に基づく来場者・スタッフ等の熱中症リスク評価と現在の設計・計画では不足している箇所への熱中症対策案の検討を実施しました。

2025 年大阪・関西万博への協賛を通して、大阪から世界へ、ヒートアイランド対策を推進します！



©Expo 2025

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム（大阪 HITEC）は、大阪・関西万博 運営参加にサプライヤーとして協力しています。

ヒートアイランド対策技術認証制度に新たな対象技術を追加しました！！

ヒートアイランド対策技術認証制度の対象技術に「屋根用高日射反射率フィルム」を追加しました。

新たに追加した対象技術は、建築物の屋上・屋根または機器類の屋根に相当する部位で使用されるフィルムであり、評価項目は「日射反射率」、「明度」、「長波放射率」及び「暴露3年後の日射反射率保持率」の4項目になります。

ヒートアイランド対策技術認証制度には、全部で 10 の対象技術があります。

認証した技術には、「認証書」及び「認証制度ロゴマーク」等を交付するとともに、大阪 HITEC のホームページに概要を掲載します。

企業の皆様、是非、ヒートアイランド対策技術認証制度への申請をご検討ください！

ヒートアイランド対策技術認証制度：<http://www.osakahitec.com/cert/index.html>



認証制度

ヒートアイランド対策技術セミナーを開催しました！！

令和5年度のヒートアイランド対策技術セミナーは、会場及びオンライン（Zoom ウェビナー）のハイブリッド形式で開催し、32名（会場3名、オンライン29名）の皆様にご参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度と令和3年度はオンラインのみで開催していましたが、令和4年度以降は会場とオンラインのハイブリッド形式で開催しています。

会場及びオンラインのハイブリッド形式で開催したこと、また、メールマガジンや Facebook 等でセミナーの開催を広く周知したことにより、大阪府内だけではなく遠方在住の方々や学生の皆様にもご参加いただきました。



セミナーの様子

▽テーマ 水を活用したヒートアイランド対策技術

▽開催日時 令和5年7月13日（木）13時30分～16時30分

▽開催方法 会場及びオンライン（Zoom ウェビナー）

（会場：大阪公立大学文化交流センター ホール）

▽プログラム

- ◆講演1 大容量帯水層蓄熱システムの実用化と実システムの運用実績
大阪公立大学 特任教授（大阪市立大学 名誉教授） 中尾 正喜 氏
- ◆講演2 うめきた2期地区開発における先導的技術の紹介
株式会社日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ
設備設計部 アソシエイト 藤井 拓郎 氏
- ◆講演3 湧水を活用したヒートアイランド現象緩和の実証実験
名古屋市 環境局 環境企画部 脱炭素社会推進課 課長 森 匡司 氏
- ◆講演4 神戸市における水を活用した夏季対策
神戸市 建設局 技術管理課 新技術担当課長 戸澤 潮 氏
- ◆パネルディスカッション
コーディネーター 大阪公立大学 農学部 緑地環境科学科 教授 山田 宏之 氏
パネリスト 講演者（4名）
- ◆報告 2025年日本国際博覧会 協賛（会場整備参加）の取組み結果
神戸大学大学院 准教授 竹林 英樹 氏

日本ヒートアイランド学会(第18回全国大会)に出展しました！！

日本ヒートアイランド学会(第18回全国大会)にブースを出展し、最近の主な取り組みやヒートアイランド対策技術認証制度等をPRしました。

学会へのブースの出展を通して、大阪HITECの活動を全国の研究者や企業の方々に知っていただいたことは、大きな成果となりました。

日本ヒートアイランド学会(第18回全国大会)

▽開催日 令和5年9月9日(土)から同月10日(日)

▽開催場所 熊本大学 黒髪南地区



出展の様子

総会・理事会・企画運営委員会

総会

総会では、理事の選任、監事の選任、令和4年度の事業報告及び収支決算、令和5年度の事業計画(案)及び収支予算(案)の4つの議案が決議されました。

また、2025年日本国際博覧会 協賛(運営参加)の申請及び令和5年度のヒートアイランド対策技術セミナーの開催の2つの事項を報告しました。

▽開催日 令和5年6月28日(水)

▽開催方法 書面

理事会

令和5年度は、理事会を2回開催しました。

第1回理事会では、総会に付議すべき事項及び令和5年度のヒートアイランド対策技術セミナーの開催の2つの議案を審議しました。

第2回理事会では、大阪HITECの今後の活動方針及びシンポジウムの開催の2つの議案を審議しました。

第1回 理事会

▽開催日時 令和5年6月6日(火) 14時00分～15時00分

▽開催方法 オンライン(Zoom ミーティング)

第2回 理事会

▽開催日時 令和6年2月15日(木) 10時00分～11時20分

▽開催方法 オンライン(Zoom ミーティング)



第1回理事会の様子



第2回理事会の様子

企画運営委員会

令和5年度は、企画運営委員会を2回開催しました。

第1回企画運営委員会では、総会に付議すべき事項（各WGの令和5年度の事業計画（案）と総会議案書（案））及び令和5年度のヒートアイランド対策技術セミナーの開催の2つの議案を審議しました。

また、2025年日本国際博覧会 協賛（会場整備参加）の取り組み結果を報告しました。

第2回企画運営委員会では、大阪 HITEC の今後の方針（案）及び令和6年度 ヒートアイランド対策技術セミナー、シンポジウムの開催の2つの議案を審議しました。

また、令和5年度決算（見込み）と収支会計の推移、2025年日本国際博覧会 協賛（運営参加）への取り組み、ヒートアイランド対策技術認証制度の認証の取り消し、ヒートアイランド対策技術認証制度 申し込み案内の改定、大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム認証制度のチラシの発行及び大阪 HITEC NEWS（vol.20）の発行の6つの事項を報告しました。

第1回 企画運営委員会

▽開催日時 令和5年5月18日（木）14時00分～15時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

第2回 企画運営委員会（第1回 部会と合同開催）

▽開催日時 令和6年3月18日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）



第1回企画運営委員会の様子



第2回企画運営委員会の様子

認証制度運営委員会

令和5年度は、認証制度運営委員会を2回開催しました。

第1回認証制度運営委員会では、新たに設ける対象技術や評価項目等、ヒートアイランド対策技術認証制度の申し込み案内及びロゴマーク使用要領の改定の3つの議案を審議しました。

第2回認証制度運営委員会では、新たに設ける対象技術の評価項目及びヒートアイランド対策技術認証制度の申し込み案内の改定の2つの議案を審議しました。

第1回 認証制度運営委員会

▽開催日時 令和5年7月10日（月）15時00分～16時45分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

第2回 認証制度運営委員会

▽開催日時 令和5年11月14日（火）11時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）



第1回認証制度
運営委員会の様子



第2回認証制度
運営委員会の様子

部会

令和5年度は、部会を1回開催しました。

第1回部会では、各ワーキンググループの進捗状況（令和5年度の活動報告と令和6年度の活動計画等）を報告しました。

第1回 部会（第2回 企画運営委員会と合同開催）

▽開催日時 令和6年3月18日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

ワーキンググループ(WG)の事業報告

各 WG では、それぞれの事業計画に基づき、以下のとおり、取組みました。

モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

モデル街区 WG 主査：竹林 英樹（神戸大学大学院 准教授）

空間評価 WG 主査：吉田 伸治（奈良女子大学大学院 准教授）

幹事：橘高 康介（神戸大学大学院 技術職員）

アドバイザー：森山 正和（神戸大学 名誉教授）

アドバイザー：吉田 篤正(大阪公立大学 客員教授(大阪府立大学 名誉教授)、早稲田大学 教授)

アドバイザー：榎元 慶子（大阪公立大学大学院 客員教授）

【モデル街区 WG】

- 神戸大学の校舎内においてミスト噴霧の実験を実施し、暑さ対策効果のシミュレーションを行った。
- 万博会場にパラソル、テント、竹パーゴラ、竹シェード等の暑さ対策技術の導入を想定し、温熱環境指標 WBGT、SET*の改善効果を検討した。

【空間評価 WG】

- 群衆の周辺微気候に与える影響の評価モデルを作成した。
- 作成した評価モデルを用いて、群衆規模、群衆密度が群衆内の風環境に与える影響を分析した。

【WG の開催状況】

第1回 モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

▽開催日時 令和5年6月29日（木）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第2回 モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

▽開催日時 令和5年10月5日（木）15時00分～17時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第3回 モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

▽開催日時 令和6年3月26日（火）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

都市デザインWG

主査：鍋島 美奈子（大阪公立大学大学院 教授）

幹事：松尾 薫（大阪公立大学大学院 助教）

アドバイザー：森山 正和（神戸大学 名誉教授）

アドバイザー：増田 昇（大阪府立大学 名誉教授、LA まちづくり研究所 所長）

アドバイザー：三坂 育正（武蔵野大学 教授）

- 質の高いクールスポット普及に向けて、格付け可能なクールスポット評価システムを構築することを目的とし、駅前広場やバス停に設置された暑熱対策技術（ミスト噴霧や日除け屋根、植栽等）によるクールスポットを対象に現場実測調査を行い、WBGT 計を用いた環境計測方法、データ分析及び格付け評価方法の検討を行った。
- 技術評価 WG と合同で開催し、クールスポットの物理環境計測方法や比較評価方法について情報共有を行った。
- 評価対象地は「大阪府森林等環境整備事業（都市緑化を活用した猛暑対策事業）の実績に係る評価」から3地点を選定し、8月に現場実測調査を行った。調査地点には大阪府猛暑対策事業担当者を招き、現地で意見交換を行った。
- 第1回及び第2回WGでは前年度からの課題整理と実測調査の計画について、第3回及び第4回WGではデータ分析方法や評価方法について、第5回WGでは地域の气象台等で実測されているWBGTデータを基準にして別々の日時に現地計測されたクールスポットの効果を順位付けする方法について議論した。

【WGの開催状況】

第1回 都市デザインWG+第1回技術評価WG

▽開催日時 令和5年5月29日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第2回 都市デザインWG+第2回技術評価WG

▽開催日時 令和5年6月30日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第3回 都市デザインWG+第3回技術評価WG

▽開催日時 令和5年10月6日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第4回 都市デザインWG+第4回技術評価WG

▽開催日時 令和5年12月25日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第5回 都市デザインWG+第5回技術評価WG

▽開催日時 令和6年3月19日（火）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

技術評価 WG

主査：西岡 真稔（大阪公立大学大学院 教授）

幹事：木下 進一（大阪公立大学大学院 教授）

アドバイザー：北宅 善昭（大阪公立大学大学院 特任教授）

- 日除け、ミスト、その他街区における人への熱的負荷軽減に資する技術を対象に、性能評価方法について検討した。
- 夏季の実測を行い、ミストによる温度低下の測定方法の検討及び効果範囲を把握した。この結果に基づき、ミストの試験法の議論を行った。

【WG の開催状況】

第1回 都市デザイン WG+第1回技術評価 WG

▽開催日時 令和5年5月29日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第2回 都市デザイン WG+第2回技術評価 WG

▽開催日時 令和5年6月30日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第3回 都市デザイン WG+第3回技術評価 WG

▽開催日時 令和5年10月6日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第4回 都市デザイン WG+第4回技術評価 WG

▽開催日時 令和5年12月25日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第5回 都市デザイン WG+第5回技術評価 WG

▽開催日時 令和6年3月19日（火）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

排熱低減 WG

主査：西村 伸也（大阪公立大学 客員教授（大阪市立大学 名誉教授））

アドバイザー：中尾 正喜（大阪公立大学 特任教授（大阪市立大学 名誉教授））

- 第1回 WG では、再生可能エネルギーを利用した省エネの一例として「帯水層蓄熱設備」の見学を行った。
- 第2回 WG では、排熱低減 WG 並びに大阪 HITEC の活性化と関連事業者や一般市民へのヒートアイランド対策の普及・広報を目的に令和6年8月から9月に開催予定のシンポジウムの企画（開催日時、プログラム、講師の選定等）について検討するとともに、令和6年度の活動方針について意見交換を行った。

【WG の開催状況】

第1回 排熱低減 WG

▽開催日時 令和5年12月21日（木）13時00分～16時30分

▽開催場所 三菱重工サーマルシステムズ株式会社 神戸製作所

第2回 排熱低減 WG

▽開催日時 令和6年3月7日（木）15時00分～17時00分

▽開催方法 会場（大阪広域環境施設組合 会議室 B（あべのルシアス 11 階））及び
オンライン（Microsoft Teams）

熱負荷評価手法 WG

主査：芝池 英樹（建築都市科学ラボ）

- これまでの取組みに加え、認証制度の対象となる技術の追加が検討される際には、関係するWGと連携して、当該技術に関する WUFI Pro を主カシミュレーションツールに据えて、入力パラメータの調整や入力条件の整備等についての検討を行う。

【WG の開催状況】

開催実績なし

日射反射材認証制度検討 WG

主査：西岡 真稔（大阪公立大学大学院 教授）

- ヒートアイランド対策技術認証制度について、窓フィルム以外の用途のフィルムの申請に関する認証基準及び試験方法等を検討した。

【WG の開催状況】

第1回 日射反射材認証制度検討 WG

▽開催日時 令和5年4月27日（木）10時00分～12時00分

▽開催方法 大阪府 環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課 23 階会議室

第2回 日射反射材認証制度検討 WG

▽開催日時 令和5年5月19日（金）9時00分～10時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

大阪 HITEC の会員区分・年会費

大阪 HITEC の会員区分・年会費は、以下のとおりです。

▽法人会員（議決権1口につき5票） 50,000円／1口

▽個人会員（議決権1口につき1票） 5,000円／1口

▽学生会員（議決権1口につき1票） 1,000円／1口

大阪 HITEC は、随時、会員を募集しています！！

大阪 HITEC は、随時、会員を募集しています！！

詳細な入会案内は、大阪 HITEC のホームページをご覧ください。

▽大阪 HITEC : <http://www.osakahitec.com/active/entry.html>



会則・入会案内

大阪 HITEC の構成メンバー

▽法人会員

アーキヤマデ株式会社

株式会社いけうち

株式会社エスシーエイエヌ

大阪ガス株式会社

関西電力株式会社

住ベシート防水株式会社

太陽エコブロック株式会社

ダイキン工業株式会社

株式会社大高商会

大日化成株式会社

東洋紡 STC 株式会社

美濃焼クールアイランドタイル振興会

（以上 12 法人、五十音順）

▽個人会員

12名

▽オブザーバー

大阪府、大阪市

以下の大学の名誉教授等の学識経験者が、大阪 HITEC の活動に参画されています。

大阪公立大学、神戸大学、奈良女子大学、武蔵野大学、早稲田大学

発行／大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム事務局

〒583-0862 羽曳野市尺度442

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所内

TEL:072-979-7062(直通)

